

みんなで作ろう安心の街

令和5年11月号 No.112
(公財)宮崎県防犯協会連合会

宮崎県における特殊詐欺の発生状況

(令和5年9月末現在、暫定値)

1 特徴的傾向

- 様々な手口の特殊詐欺が発生しています。
- 年齢別では、65歳以上の高齢者が約半数を占め、全体の85%が50歳以上です。
- 男女別では、女性が全体の約63%を占めています。

1件当たりの被害額が増加 全国平均約210万円、宮崎県は約48.4万円

「自分は絶対にだまされない。」と思っても、犯人からの電話に出ると、不安をあおられ、巧みな話術にだまされてしまいます。

被害を防ぐ一番のポイントは、「誰かに相談する」です。

不審な電話と思ったら...最寄りの警察署・警察安全相談電話#(シャープ)9110

2 認知状況

認知件数	前年同期比	被害金額	前年同期比
41	-1	1億9,878万円	+7,440万円

3 手口別、交付形態別の被害状況

手口別		件数	被害額(万円)
特殊詐欺手口10類型	オレオレ	2	300
	預貯金	2	5,156
	架空料金請求	26	1億2,156
	還付金	6	554
	融資保証金	0	0
	金融商品	1	1,160
	ギャンブル	1	71
	交際あっせん	0	0
	その他	1	175
	キャッシュカード詐欺盗	2	307
計	41	1億9,878	

交付形態別	件数	被害額(万円)
振込型	13	3,676
現金送付型	5	9,444
現金手交型	2	300
カード手交型	2	5,156
電子マネー型	16	995
収納代行利用型	0	0
カード窃取型	2	307
計	40	1億9,878

1件は未遂のため交付形態の計上なし

4 年齢別、性別の被害状況

手口別	年齢男女別		29歳以下		30~40歳		50~64歳		65歳以上	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性		
オレオレ									2	
預貯金									2	
架空料金請求			2	2	5	6	6	5		
融資保証金										
還付金							2		4	
金融商品			1							
ギャンブル					1					
交際あっせん										
その他				1						
キャッシュカード詐欺盗									2	
計(割合%)			0	6(15%)	14(34%)	21(51%)				

男女別(人・%)	
男性	
15	36.6
女性	
26	63.4